

応用植物科学コース ゲノム遺伝解析学



門田 有希 准教授

＜研究内容＞

日本の優良品種を守るため、レトロトランスポソンの挿入多型を用いて品種を識別できる目印(マーカー)の開発



大規模な遺伝解析 (GWAS) を用いたサツマイモネコブセンチュウに対する抵抗性を持つ品種の選抜マーカーの開発

サツマイモに被害を与えるサツマイモネコブセンチュウに対する抵抗性遺伝子の探索



サツマイモデンプンの糊化温度に影響を及ぼす、SSII 遺伝子における変異の特定

遺伝様式が複雑な倍数体作物に対して次世代シーケンサーを用いて先進的な遺伝解析研究を行っています

PCを利用した解析や圃場での作業もあり、幅広い研究をしています！
学会や中四国の大学が集まって行う談話会などで、発表など様々な経験ができます！

